阿武隈川ニュース

ー阿武隈川緊急治水対策プロジェクトー

第28号
令和8年6月

「阿武隈川上流遊水地群整備事業に係る試験ほ場の田植え、埋蔵文化財発掘調査及び環境省の土砂運搬について」



◀ 阿武隈川サミット実行委員会キャラクター「あぶたん」

遊水地群の整備に向け、地域の方々のご協力のもと、現在、用地協議や宅地代替地の工事、鈴川橋の工事、地内掘削(一部)等が進められているところです。
今回は、①試験ほ場での田植え、②埋蔵文化財発掘調査、③環境省事業による土砂運搬についてお知らせします。

① 試験ほ場で田植えを実施しました。





掘削後の遊水地内での耕作が技術的に可能か確認するため、昨年に引続き、第二遊水地事業地内の**試験ほ場(水田)**において、水稲の試験栽培を実施しています。
5月15日には田植えを行い、コシヒカリを作付けしました。













今後、第三遊水地事業地内の**試験ほ場(畑)**を使用し、野菜の試験栽培を行う予定です。
作付け予定の作物は、大根、ブロッコリー　等を想定しており、8月頃には移植する予定です。









～裏面もご覧ください～



② 埋蔵文化財の発掘調査を実施しています。(実施者:福島県教育委員会)



■貴重な文化財等を保存・記録するため文化財保護法は、開発地における埋蔵文化財の調査を定めています。
遊水地整備事業地内では、福島県教育委員会による発掘調査が進められており、今年度は図の場所で調査が行われます。

凡　例

- 試掘・確認調査完了箇所(R7まで)
- 本発掘調査完了箇所(R7まで)
- R8 試掘・確認調査箇所
- R8 本発掘調査箇所

※試掘・確認調査とは？
・小規模な発掘を行い、遺跡の有無を調べたり(試掘調査)遺跡の広がりや内容を把握(確認調査)したりします。

※本発掘調査とは？
・遺跡の状況を詳細に調査・記録します。



調査の状況は、
(公財)福島県文化振興財団遺跡調査部のHPで公開されています。

③ 環境省事業により土砂を運搬しています。

■環境省では、飯舘村長泥地区で行っている環境再生事業(農地造成)のため県内外各地から土砂(田畑の表土等)を集めており、阿武隈川上流遊水地群の整備に伴い掘削した土砂の一部も必要となることから、ダンプトラックで運搬しています。

発注者:環境省福島地方環境事務所
施工者:佐藤・日新復旧・復興建設工事
共同企業体
施工場所:鏡石町河原地内
運搬期間:令和7年7月上旬～令和8年9月下旬
(雨天等で延長の場合があります)



出典:地理院地図に施工場所等を追記して掲載

施工箇所の様子





表土掘削



土砂積込み



【阿武隈川上流遊水地群整備のお問い合わせ先】

東北地方整備局　福島河川国道事務所
阿武隈川上流緊急治水対策出張所
住所：福島県須賀川市花岡 34－2－2階
電話：0248-63-9966
用地専用:0248-63-9968
受付時間　平日 8:30～12:00
13:00～17:15

国土交通省

阿武隈川 緊急治水対策プロジェクト HP

福島河川国道事務所公式 [旧Twitter] SNS